



2024年3月吉日

福岡市海の中道青少年海の家 SDGs 通信



12

編集
SDGsチーム



過去号はこちら

福岡県青少年教育施設連絡協議会

1月25日(木)～26日(金)の2日間、福岡県青少年教育施設連絡協議会の職員研修会が海の家で開催されました。この研修会は福岡県にある10の青少年教育施設で毎年持ち回りで実施されています。

今年は9つの施設から37名の施設職員の皆さんが参加され、マリンワールド海の中道副館長の講演や「カッター教室」「グリーンアドベンチャー」など活動プログラムの体験、業務別グループディスカッションが行われました。研修会のテーマは、「他機関・他団体との連携による魅力向上及び利用促進の取組」となります。参加した他施設の方とお話しすることで、各施設で抱えている課題や魅力的な取組などを知ることができ、有意義な時間を過ごすことができました。

夜の情報交換会では、施設間職員の交流を深めるため「なんこ大会」を実施しました。「なんこ」とは鹿児島や宮崎の伝統遊びで、先日鹿児島県の国立大隅青少年自然の家の研修会に参加したときに体験しました。遊び方は、2人が長さ約10cmのなんこ珠を3本ずつ持って、0本から3本まで相手に分からないように片手に隠しながら前に出します。2人が出した棒の合計数を推測して、当てた人が勝ちとなるシンプルな遊びです。ちなみに「なんこ珠」「なんこ台」は職員の方のHさんとMさんが、廃材を利用し製作してくれました。

(右下の写真)

by リムジン



冬の電気代の節約方法は？

電気代が高騰し、気になる季節になりました。冬は特に光熱費が高くなるので、ちょっとした工夫をして節電を心がけましょう♪

～冬の電気代が高くなる理由3選～

- ①暖房器具は消費電力量が多い
- ②在宅時間が長くなる
- ③日照時間が短くなるので乾燥機の使用頻度が高くなる

～冬の節電方法4選～

- ①断熱シートを使用する(部屋の窓に)
- ②家電の温度設定を見直す(高温注意)
- ③エアコンだけでなくこたつや電気毛布を活用
- ④電力会社やプランを見直す

加湿器を併用し湿度を上げると体感温度が上がります。エアコン使用時はサーキュレーターなどを活用し設定温度を上げ過ぎないようにしましょう！フィルターの掃除も忘れずに少しの工夫で節電し地球にも優しい暮らしを心がけましょう♪

つかわない電気はOFF



by やまもん

再利用しよう！！

昨年、宿泊室の敷マットを新しい敷マットに替えました。古いマットのカバーは使えそうなので、再利用して枕カバーとタッセルを作りました。

枕カバーが汚れたり、タッセルの紐が切れたりした時にすぐに交換することができます♡



by ママ

ペットボトルキャップ(エコキャップ)を寄付してワクチンを送ろう

SDGs通信8号でご紹介したペットボトルキャップを筑紫野市にある回収業者へ持って行きました！！

約1年半の間、海の家で集めたキャップの重さを測ってもらうと9kgありました。一つ一つの軽いキャップがこんなに集まったんだな～と実感しました。それと同時に、たくさんのペットボトルを利用しているということを目の当たりにしました。

回収してもらったキャップはリサイクル製品に生まれ変わり、これらの売り上げの一部がワクチンとなって、世界中の子ども達のために使われていきます。

回収後、2週間ほどしてエコキャップ受領書が送られてきました。寄付証明書は、JCV(世界の子どもにワクチンを日本委員会)より令和6年1月以降の発行になるとのことでした。(令和4年12月～令和5年11月末までに寄付分)

寄付証明書が届いたらまた報告します😊



by ママ

ゴミの行く先とは…？

海を家の職員が見つけたビニールと木でつくられた謎の物体🔍

これはポイ捨てされたゴミでできた鳥の「巣」です🐦

鳥は丈夫な材料としてビニールを使いますが、このビニールに絡まり、死んでしまう鳥たちが多くいます。他にもヒナが間違っって食べてしまうかもしれません。

自然の中に入り込んでしまったゴミ、皆さんはどう思いますか？



by うめ



SDGsクイズ！まずは知ることから！

「SDGs」クイズ 第12号編

省エネ住宅として注目されている「家庭での年間のエネルギー収支がゼロ、またはゼロ以下になる住宅」のことを何というでしょう？

- A: HEMS (ヘムス:ホームエネルギー管理システム)
- B: ZEV (ゼブ:ゼロエミッション・ビークル)
- C: ZEH (ゼッチ:ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)

引用 <https://www.nerieco.com/elearning/>

※正解は第13号にて発表！

第11号の回答 C: 18%

日本での再生可能エネルギーでの発電は18%です。太陽光や風力を利用した発電は有名ですが、工事費用や発電システムの導入に費用がかかること、エネルギー変換の効率化が難しいことなど課題は多いようです。